

EHIME ROUSAI HOSPITAL KANGOBU NEWS

NURSE LETTER

Month **8**

今年も七夕コンサートが開かれました

7月7日、薬局前ホールにて演奏がありました。
短かくに書かれたみなさんの願いは
天に届いたことでしょう！！



第15回日本緩和医療学会学術大会に参加して

外来 大沢由香

テーマ「いつでもどこでも質の高い緩和ケアを」
一般病院やホスピスだけの緩和ケアから、在宅緩和へと
言う時代の流れを感じました。
しかし、在宅緩和に関し克服しなければならない問題も
あります。
当院では、緩和ケアチーム活動が2年目になりましたが、
在宅緩和に関して症例も少なく手探り状態です。
今後は、まず多くのスタッフの皆さんに活動に関心を持
ってもらう。そして患者・家族が終末期を心安らかに、
悔いなく過ごすことが出来る場として、在宅緩和を1つ
の選択肢に出来るような活動をしていきたいと思いま
す。



「院内暴力対策」研修

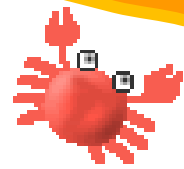
今回の研修では、自己を守るために大切な「さすまた」
の使用方法や護身術を学びました。
また危害を加えそうな患者に対する対応について
意見を相談したりと、一人一人院内暴力についての
関心が高いことがわかりました。
また、護身術は実際に体験することにより対処方法を
理解することが出来たが、今回の研修では、基本は
向かって来た相手を「倒す」ことでなく、「逃げる」手
段である事を知り、決して無理をしないことが大切だと
学びました。
今回の研修で学んだことをこれからの院内暴力に
対面したときに活かしていきたいと思います。

北7病棟 向井 渉



中堅研修に参加して

6/30~7/2の3日間、関西労災病院で開催された
中堅看護師研修に参加してきました。
研修では、主にリーダーシップ・コーチング・看護倫理・
勤労者看護等について講義を受け、グループワークを
通して今までの自分にはなかった考え方や視点を持つ
ことが出来ました。
また、他施設の中堅看護師さんと交流することで、現在
置かれているお互いの役割や、それに対する思い等を
共有することができ、学びの多い充実した時間を過
す事が出来ました。
北4病棟 神野芙美佳



平成22年度通常総会 in 横浜アリーナ

「安全で安心な医療を目指して看護職が働き続けられる環境をつくろう」をスローガンに看護の質の向上・安心して働き続けられる環境作り・看護領域の開発・展開を達成するために7項目の事業を掲げている。当院が、今年度、医療機関受け入れ研修事業の一環として新人看護職員研修がその活動に当たります。
協会ニュース6月号にも掲載されました。
看護師長 岡本文枝

